

2014年10月6日

世界ツーリングカー選手権(WTCC)中国・北京

～シトロエン・レーシングの連続勝利は途絶えるも、2レース連続の表彰台で選手権のリードを広げる～

シトロエン・レーシングは、中国・北京のゴールデンポート・パーク・サーキットで行われた FIA 世界ツーリングカー選手権(WTCC)で、レース1において2位、3位、レース2でも3位表彰台を獲得。開幕戦以来の連続優勝はなりませんでした。選手権ポイントでのリードを広げ、マニファクチャラーズタイトル決定を目前としました。



予選は決勝日の朝に行われ、イヴァン・ミュラーが3番手、ホセ-マリア・ロペスが4番手、セバスチャン・ローブは7番手、地元中国のマー・チンホワは14番手となりました。レース1では好スタートのミュラーが2番手につけ首位を狙いますが、ハンデの軽いマシンに先行を許し2位でフィニッシュ。ロペスも上位進出をかけたアタックを繰り返しましたが、短く狭いサーキットでは追い抜きは難しく、3位に終わっています。ローブが5位、パンクを喫したチンホワは15位でした。リバーズグリッドで行われるレース2ではローブが4番手、ロペスが7番手、ミュラーが8番手からのスタートです。1周目で3番手となったローブですが、その後アタックを続けるもポジションを上げることはできず3位でフィニッシュ。ロペスは激しいバトルによって4位まで順位を上げました。集団に巻き込まれたミュラーはポジションを上げることができず、9位に終わっています。

シトロエン C-Elysée WTCC にとって、今季初めて勝利を逃す大会となりましたが、上位獲得によって着実にポイントを重ね、選手権でのリードを広げました。シトロエンはマニファクチャラーズ選手権で769ポイントを獲得し、2位ホンダとの差を270ポイントとしています。ドライバーズ選手権では1位ロペス、2位ミュラー、3位ローブとシトロエンのドライバーが上位を独占。10月25日～26日に開催される日本ラウンドでも素晴らしい走りが期待されます。

ドライバーのコメント

■イヴァン・ミュラー

「レース1はいいスタートを切ることができました。しかし、前を行くクルマがとにかく速すぎました。選手権でさらに数ポイント差が広がってしまい、シーズン終わりの展望はあまり良くありませんが、ベストを尽くし続けます」

■ホセ-マリア・ロペス

「チーム全体としては、厳しい週末となりました。他のチームはこの数週間かなりの努力をし、パフォーマンスの差がどんどん縮まっています。私としては、すべてが順調に進んでいて、今回もリードを広げることができました」

■セバスチャン・ローブ

「レース1では、タイヤが予測不可能な挙動をしたので、対応に苦労する部分もありました。レース2の方がうまくいきましたね。かなりの接戦でしたが、表彰台をキープできて本当にうれしいです」

■マー・チンホワ

「フリープラクティスで最速タイムを出し、今日はいいい結果を期待していましたが、予選で妨害されチャンスを失いました。次戦の上海では、もっといい状況になればと思います。上海こそが、私にとって本当のホームレースですから」

■世界ツーリングカー選手権(WTCC) 第9戦
 ゴールデンポート・パーク・サーキット(中国・北京) レース結果
 レース 1/28 周

1.	Tom Chilton	Chevrolet RML Cruze TC1	35:44.890
2.	Yvan Muller	Citroën C-Elysée WTCC	+2.493
3.	José-María López	Citroën C-Elysée WTCC	+5.132
4.	Gianni Morbidelli	Chevrolet RML Cruze TC1	+10.473
5.	Sébastien Loeb	Citroën C-Elysée WTCC	+14.455
6.	Norbert Michelisz	Honda Civic WTCC	+17.238
7.	James Thompson	Lada Granta 1.6T	+18.338
8.	Rob Huff	Lada Granta 1.6T	+19.104
9.	Mehdi Bennani	Honda Civic WTCC	+37.966
10.	Franz Engstler	BMW E90 320 TC	+54.871
15.	Ma Qing Hua	Citroën C-Elysée WTCC	4 Laps

Fastest lap: Tom Chilton – 1:05.382

レース 2/26 周

1.	Rob Huff	Lada Granta 1.6T	28:52.502
2.	Tom Coronel	Chevrolet RML Cruze TC1	+0.766
3.	Sébastien Loeb	Citroën C-Elysée WTCC	+3.072
4.	José-María López	Citroën C-Elysée WTCC	+3.102
5.	Norbert Michelisz	Honda Civic WTCC	+8.673
6.	James Thompson	Lada Granta 1.6T	+9.938
7.	Gianni Morbidelli	Chevrolet RML Cruze TC1	+11.111
8.	Tom Chilton	Chevrolet RML Cruze TC1	+11.553
9.	Yvan Muller	Citroën C-Elysée WTCC	+12.463
10.	Gabriele Tarquini	Honda Civic WTCC	+12.805
12.	Ma Qing Hua	Citroën C-Elysée WTCC	+21.714

Fastest lap: José-María López – 1:05.934

ポイントスタンディング:ドライバーズ

1. José-María López: 339points
2. Yvan Muller: 273 points
3. Sébastien Loeb: 238 points
4. Tiago Monteiro: 146 points
13. Ma Qing Hua: 33 points

ポイントスタンディング: マニファクチャラーズ

1. Citroën: 769 points
2. Honda: 499 points
3. Lada: 305 points



いよいよ鈴鹿での日本ラウンドが 10 月 25 日～26 日に迫りました。プジョー・シトロエン・ジャポンではシトロエン・レーシングの来日を歓迎し、鈴鹿でも様々な PR 活動を展開、WTCC を盛り上げて参ります。

